

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	スポーツ講習会・大会開催事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	06	02	01	04
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	スポーツ振興課					
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり	主管課長	寺門 宏晋					

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	小学生から高齢者までの競技スポーツ愛好者	意図	運動やスポーツの技術やレベルの向上。 運動やスポーツを通じた活動や交流の場を増やす。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民体育大会の派遣事業の補助及び手軽に出来る軽スポーツ大会参加促進。 ・ 平成21年度から少年スポーツ指導者講習会を開催。 			
事業開始から現在までの状況変化	運動する機会を増やすこと、チャレンジと競技力を向上させるために開催し、講習会については、その都度色々な種目に変更する。 大会については、参加者人数も安定し、定番化しているので今後も継続していく。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	講習会参加人数（少年スポーツ指導者講習会他）	2290	239	150	人	↑↑↑	
②	大会参加人数	5315	5344	10264	人	↑↑↑		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 軽スポーツ体験会を市民まつりと同日開催し、興味なかった人々も体験できるよう工夫し、多くの参加者があった。		
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		8,429,558	8,238,970	10,756,376				
事業費(b)(円)		6,471,758	6,454,070	9,011,256				
うち一般財源		6,471,758	6,454,070	9,011,256				
職員給与費(c)(円)		1,957,800	1,784,900	1,745,120				
人役・職員(人)		0.26	0.26	0.26				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	軽スポーツ等用具の使い方を知らない人が多い。	③取組の課題	軽スポーツ等用具の貸出しの受付をキックマンアリーナで出来るようにする。
②今年度(H29)に実施した取組	軽スポーツを实践する場面をマニュアル化し、誰でも理解できるよう貸出する。	④今後(H30以降)の改善計画	軽スポーツ等用具の貸出しの受付をキックマンアリーナで出来るようにし、ワンストップで用具が借りられるようにする。